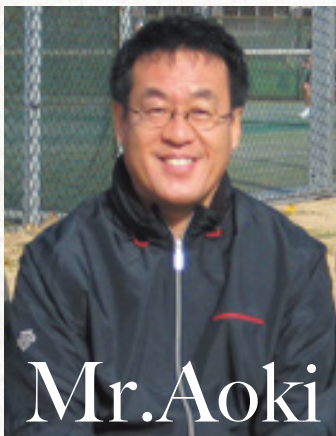


THE HEAD OF MEGURO



Mr.Aoki

Profile

目黒区長
青木 英二さん

出身地：東京都目黒区
生年月日：昭和30年3月29日
趣味：ウォーキング（毎朝しています）/ 読書（坂本龍馬の大ファンです！）
座右の銘：人事を尽くして天命を待つ

「家族は妻と3人の子どもがいます。学生の頃からよく来ていた自由が丘には、最近家族で出掛けることが多いです。みんな洋菓子が大好きなんですよ！」

皆さんにとって、区長さんはどんなイメージですか？きっと、なんだか難しそうで、近寄り難い…。そんなイメージを持っている人も、いるかと思います。しかし、実際お会いしてみると、とても明るく話しやすい、優しい方でした。

今回私達は、区長さんの大好きな場所、碑文谷公園でインタビューをしました。子供の頃は野球少年で、高校では柔道や陸上もやっていたそうです。そしてなんと、今でも職員野球でピッチャーをされているとか…。目黒のお話を、楽しそうに沢山話して下さいました。

Business

● 区長さんになろうと思ったきっかけは何ですか？

私は目黒で生まれ、54年間目黒で育ちました。大好きな目黒のために何かお役に立ちたい、と思ったのがきっかけです。

● 仕事のやりがいはなんですか？

区民の方々の要望が叶えられたり、形になって実現した時。皆で喜びを共有できた時は、とても嬉しいです。

● また、難しい点はどこですか？

区の施策で一番悪いと思われるのは**放置自転車**の問題。でも、撤去先の場所や駐車場のスペース確保など、課題が多いのが現状です。その他に難しい課題がいくつかありますが、**子どもからお年寄りまで、沢山の方が幸せに過ごせるにはどうするべきか**、日々考えています。

Meguro-ku

● 子ども条例について

区では平成17年12月に「目黒区子ども条例」を制定しました。子どもが自ら積極的に大人に話しかけるのは、勇気がいることだと思います。子どもの主体性を、家族、地域、行政などで支えていきたい。**子どもが安全、安心して生き生きと過ごしてほしい。子ども達が積極的に発言し、元気な声が溢れる街づくりを目指していきたいと思っています。**23区中2番目にできました。 ※23区で子ども条例を設置している区は、現在、目黒区・世田谷区・豊島区の3区です。

● どんな街にしていきたいですか？

26万人の区民が、健康で安心して暮らせる街。**住みたい、住み続けたいと思ってもらえる、環境のよい街**を目指しています。

Message

目黒のよさを生かし、さらによりよい街を皆さんと一緒につくっていきましょう。また、目黒の魅力を発見し、目黒を「めぐろう」ってなるといいですね。

Picture

- ① 目黒には、豊かな自然が沢山ありました。
- ② ノルディックウォーキングをやっている区民の方。
- ③ 「朝からご苦労様です」目黒区シルバー人材センターの会員の方ともお話を。
- ④ 「君たちはどのチーム？」子ども達ともすぐに仲良くお話をしていました。
- ⑤ 目黒に対する思いを熱く語って下さった区長。外でのインタビューは、とても気持ちよかったです。

After

● インタビューを終えて

区長さんは、親しみのある優しいお父さんのような方でした。私達が駐車場の設置をお願いしたい、と区長さんに話したところ、「努力はしているが実現は難しい。今後の課題にしていきたい」とおっしゃって下さいました。区民の要望を実現することは、思った以上に難しいことだと実感しました。それでも、私達の意見にしっかりと耳を傾けて真剣に考えて下さいました。

このように、目黒区には私達子どもの意見を尊重して下さる体制が整っていて、とても恵まれた環境です。皆さんもぜひ、目黒のよさを活かして、意見を発信してみてください！

私達も駐車場設置の実現を目指して、精一杯がんばろうとします（*^_^*）

